

124 コクマルガラス

(スズメ目)

Corvus dauuricus

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:無 越冬個体群:注 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

ロシア南東部からモンゴル、中国西・南部などで繁殖し、繁殖後は中央アジアから中国東部、朝鮮半島、日本などに渡り、越冬する。日本では、主に九州に渡来し越冬するが、最近は本州、四国でも越冬するようになっている。雑食性で、水田や畑の地上で穀類、豆類、昆虫類などを採食する。

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島



写真提供：加地啓子

(性別：不明)

※白色型

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

神戸市、姫路市、★伊丹市、★豊岡市、★加西市、丹波篠山市、たつの市、稲美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争圧	特殊 捕食圧	特殊 繁殖環境	特殊 採餌環境	ね特殊 ぐ特殊 ら休息 環境・	局地的 繁殖	希少
									○

県内における生息状況およびその他特記事項

Cランクから要注目ランクへ変更。

県内では主に11-翌4月に記録があるが、古い記録はない。1989年11月の豊岡市での記録が最初で、その後各地で記録されるようになった。多くはミヤマガラスの大群に混じっているが、単独でも記録されている。最近では、増減傾向はなく、個体数は比較的安定していると考えられるため、要注目ランクへ変更した。

保護上の留意点

将来、県内への渡来個体数が増加することが予想される。主な生息環境である耕作地などを広く維持し、その環境の保全に努める必要がある。